

第 349 号
平成 28 年 (2016 年)
9 月 15 日
発行所
岡崎市美西
一丁目 9 番地 1
岡崎市医師会

岡崎医報

発行人 生
小森保
編集人 俊
船川武
印刷所
岡崎市柱町
ブラザー印刷株式会社

第 61 卷 第 3 号



「ノイシュヴァンシュタイン城 (白鳥城、ドイツ)」山岸 俊一

在宅医療に必要な歯科の知識

平成28年6月16日

鈴木歯科医院
院長

鈴木俊夫



在宅療養を強いられている患者の口腔内は、介護力不足や知識不足などで、悲惨な状況に陥っている状況が少なくない。

本論の前に少し、歯科往診治療の経緯などを紹介する。当院は、昭和18年に現在地で、父親が開業。その後、筆者が、跡を継いで父親が診ていた患者が、様々な疾病や後遺症などで通院できなくなり、その人たちの往診を行ってきた。昭和55年前後を境に、急速に往診の依頼が増加したため、仲間を募り県内全域を網羅できる態勢作りをしてきた。その結果、公的支援もあり愛知県は全国に先立って歯科往診治療が進められた。

さて、本論に入るが、筆者は、街の開業医であり学究肌ではないので現場からの泥臭い内容になることをお許しいただきたい。先生がたに、観察をしていただきたいことなどを、箇条書きに述べてみたい。

◎観察のポイント

1. 口臭があるか。
2. 口唇・口蓋・舌の乾燥があるか
3. 口腔内に出血があるか
4. 義歯が、壊れていないか。
5. グラグラの歯があるか。
6. 歯や義歯のとがった部分があるか。

◎口腔ケアを成功に導くには

1. 歯石の除去
2. 口腔の状態に適合する歯ブラシ
3. 口腔の乾燥の改善
4. 使用薬剤で効果的なものとして、
筆者は、リステリンやコンクールを使用し、歯茎にあう、歯ブラシやスポンジブラシを選択する。
5. 歯は、歯ブラシ。
舌・粘膜は、スポンジブラシを使用。

◎義歯関係・看護・介護に指導してほしいこと

1. ポリグリップは、唾液を吸収して接着するので、口腔が乾燥している事例には、注意すること。
2. ポリグリップなどを、つけたまま、乾燥すると除去

が難しいので、義歯を使用しない場合には、必ず、除去すること。

3. クッションタイプのは、使用が難しいので、歯科医師に相談を。

◎連携職種として

1. 医師
2. 薬剤師
3. 歯科衛生士
4. 看護職
5. 言語聴覚士
6. 管理栄養士
7. 介護職

なかでも、言語聴覚士・管理栄養士には、歯科医師に情報提供を期待したい。

◎NST

今回の診療報酬改定で、歯科医師が参加すると、病院・施設に、ごくわずかではあるが、診療報酬が加算されることとなった。

施設・病院にNSTチームが組織されていなくても、歯科側にも報酬が設定されているが、あまりにわずかであるが、その成長に期待している。

参考……NSTの歯科報酬は、その患者について1人。
一か月で60点。

◎栄養ケアマネジメント

栄養ケアマネジメントは、責任者が施設長。あとは、管理栄養士やケアマネや看護師が連携することになっている。歯科医師も参加することになっているが、歯科医師・歯科衛生士に栄養の知識を、期待することは難しい。ぜひ、口腔内の状態などの観察を是非お願いしたい。

筆者は、創設当初からかかわっているが、改定の都度、歯科・口腔のアセスメント項目が削除されていることは歯科界の不甲斐なさであろう。

◎主治医との連携

主治医に連絡を図るのは、意外に難しい。

診療時間に電話するのは、失礼なので、メールかFAXでと、指示される。

しかし、FAXでは、読んでいただいたかどうかわからない。

メールは、アドレスを、知らせていただいても、病院や事務のことが多く、

先生個人でない場合には、伝わっているのかわからない。

中には、情報を提供しても、返事を戴けないことも。

まずは、連絡を確実に図ることができるようお願いしたい。

なお、連携ができていない先生がたには、ご容赦を。

◎口腔ケアの定義

定義としては、「口腔の疾病予防、健康保持・増進、リハビリテーションによりクオリティ・オブ・ライフ（QOL）の向上をめざした科学であり、技術である」（1994、山中ら）と、されている。

・広義では……

学校教育。保健所における健康教育、健康相談、健康診査、保健指導、予防処置などから、病院・施設などでも様々な取り組みなど、多岐に及び幅広い内容を。

・狭義では……

口腔の清掃。歯みがき、口臭の予防、義歯の手入れ、口唇はじめ顔面筋のマッサージ、摂食嚥下障害のリハビリテーションなど。

◎喫食と摂食

食事を食べることを、栄養関係者は、喫食。

医療関係者は、摂食。

1人の患者に、

管栄さんは、美味しく食べられましたか？

看護師さんは、どのくらい食べられましたか？

・喫食は、楽しくかたらいながら・・・

・摂食は、生きていくために

の、違いではないでしょうか。

※ 出来ることなら、美味しく食べていただきたいものです。

厨房の委託業者さんと、病院・施設管栄さんの、工夫に期待したい。

◎おわりに

口腔内を観察していただき、口臭があれば、歯科医師へ連絡を御願ひしたい。

可能であれば、口腔から食事を。

※HP 覗いていただけましたら、幸いです。

医) 鈴木歯科医院

<http://www.ne.jp/asahi/suzuki/dental-clinic/index.htm>

社) 日本口腔ケア学会

<http://www.oralcare-jp.org/>

FB

https://www.facebook.com/toshio.suzuki.96?ref=tn_tnmn